



北陸地方整備局入札監視委員会事務局
資料配付

配布日時

平成30年10月12日
配布をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第一部会第2回定例会議を開催しました
— 審議概要を公表します —

(※1)

(※2)

平成30年度北陸地方整備局入札監視委員会第一部会の第2回定例会議を平成30年9月13日に北陸地方整備局で開催しました。

入札契約の運用状況の報告・審議と平成30年度第1四半期発注工事等の中から委員会
が抽出した8件の事案に関し、競争参加資格の設定や競争入札に係る指名の理由・経緯等
について審議を行いました。審議の結果、委員会による意見の具申又は勧告はありませんで
した。

- ※1 入札及び契約の過程、契約内容の透明性を確保するため、平成6年度から設置された学識経験者
等で構成される第三者機関です。
- ※2 第一部会（港湾空港関係事務以外を担当）及び第二部会（港湾空港関係事務を担当）においてそ
れぞれ四半期毎に開催しています。

同時発表記者クラブ
管内各県記者クラブ

(問い合わせ先)

新潟市中央区美咲町1-1-1(〒950-8801)

電話025-280-8880(代表)

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp>

北陸地方整備局入札監視委員会事務局

主任監査官 近藤 秀児 (会議の運営)

契約管理官 小幡 義則 (別紙「1 入札・契約手続きの運用状況」、「2 抽出事案
(役務の提供等及び物品の製造等)」)

技術開発調整官 山本 悟 (別紙「2 抽出事案(工事) (建設コンサルタント業務等)」)

北陸地方整備局入札監視委員会（第一部会第2回定例会議） 審議概要

催日及び場所	平成30年9月13日（木） 北陸地方整備局（新潟市中央区美咲町1-1-1）					
委員 (部会委員 5名)	部会長 大川 秀雄（新潟工科大学 学長） 部会長代理 土屋 武（新潟大学 法学部 准教授）【欠席】 委員 佐藤 綾子（富山国際大学 現代社会学部 准教授） 委員 平石 広佳（弁護士） 委員 細山田得三（長岡技術科学大学 教授 環境社会基盤工学専攻）					
審議対象期間	平成30年4月1日～平成30年6月30日					
報告事項	1 入札・契約手続の運用状況について (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 談合情報等の対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 工事種別ごとの低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (6) 平成29・30年度 有資格業者登録状況					
審議事項	2 抽出事案8件（工事5件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件）					
	契約方式	件名	契約業者名	契約年月日	契約金額 (千円)	入札者数
工 事	一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外）	平成29年度大石ダム主放流設備油圧シリンダ分解整備工事	日立造船（株）	H30.6.18	19,548	1
		平成30年度富山管内道路植栽管理工事	（株）久郷一樹園	H30.4.26	23,868	6
		女川斜面对策工事	グリーン産業（株）	H30.5.28	72,360	1
		網掛護岸災害復旧工事	川中島建設（株）	H30.5.24	119,113	6
	工事希望型競争入札方式以外の指名競争入札方式	沼田地区災害復旧工事	（株）坂詰組	H30.6.11	147,960	6
建設コンサルタント業務等	一般競争入札方式（総合評価落札方式）	平成30年度湯沢砂防事務所用地調査点検等技術業務	（株）ナルサワコンサルタント	H30.4.2	14,958	1
	簡易公募型プロポーザル方式	平成30年度上越三和道路及び塩害橋梁事業推進補助業務	（一社）北陸地域づくり協会	H30.4.9	13,716	-
役務の提供等及び物品の製造等	一般競争入札方式	平成30年度新潟美咲合同庁舎1号館清掃業務委託	日本美装（株）	H30.4.2	6,182	8
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			
(備 考)	次回定例会議を平成30年12月7日（金）に決定					

意見・質問	回 答
<p>1 入札・契約手続きの運用状況について</p> <p>(1) 入札方式別発注工事一覧及び入札方式別発注建設コンサルタント業務等一覧並びに入札方式別発注役務及び物品の製造等業務一覧</p> <p>・建設コンサルタント業務の一般競争入札方式で、1者入札が多くなっていますが、何か要因はあるのでしょうか。</p> <p>・発注者支援業務はどのような業務なのですか。</p> <p>・建設コンサルタント業務の一般競争入札方式で1者入札が多いのは、そもそも参加資格を持っている者が少ない案件なのでしょうか。</p>	<p>・今回は第1四半期の発注分ということで、建設コンサルタント業務の一般競争入札には、発注者支援業務の案件が多くなっております。この業務の発注ルールは、全国統一的に運用されており、広く門戸を開放していますが、現状として1者入札が多くなっているところ です。</p> <p>・年間を通じて、事務所発注工事の積算やその資料作成または、工事の監督など事務所等の業務を支援するものです。</p> <p>・参加資格は、広く設定していますので、参加資格を持った者は多くおります。</p>
<p>(2) 指名停止等の運用状況</p> <p>・指名停止期間について、下限となった理由をお聞きたい。</p> <p>・指名停止期間中は、その会社が仕事を取ることができないということですか。</p>	<p>・悪質性であるとか他の工事でも該当があるとかの場合は、下限期間に数週間・数ヶ月を加算することがあります。今回の案件は、そういった加算要因が特にないということで、下限の指名停止期間となっています。</p> <p>・その期間中北陸地方整備局の入札に参加できないということです。会社の業務そのものは継続できます。</p>
<p>(3) 談合情報等の対応状況</p> <p>・特になし。</p>	
<p>(4) 再度入札における一位不動状況</p> <p>・特になし。</p>	

意見・質問	回 答
<p>(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (平成27年度～29年度)</p> <p>・一般土木工事を抽出して、ご報告いただいた理由を 教えていただき。</p> <p>・他の工種では、低入札がなかったのですか。</p> <p>・今回対象工種以外で低入札があった場合は、順番 を変えて報告するのか。</p>	<p>・全工種を4分割して、一年ですべての工種をみてい くルールとなっています。</p> <p>・第1四半期分は、全工種で0件でした。</p> <p>・順番の中で、該当する内容について説明すること になります。一年の中でいずれかの委員会で説明する こととなります。</p>
<p>(6) 平成 29・30 年度有資格業者登録状況</p> <p>・特になし。</p>	

意見・質問	回 答
<p>2 抽出事案の審議について (工 事) 1 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外) 「平成29年度大石ダム主放流設備油圧シリンダ分解整備工事」</p> <p>・当初設置した業者が、工事をやるのが一番良いのではないかと思うのですが、競争入札とした理由を教えてください。</p>	<p>・本工事は、設置した業者以外でも施工が可能な工事であり、今回参加資格を持っている者が、300という数ございますので、競争性があるということで、一般競争入札としています。</p>
<p>「平成30年度富山管内道路植栽管理工事」</p> <p>・技術提案の評価の差について、教えていただきたい。</p> <p>・樹木の剪定だけであれば、たぶん皆さん造園業者さんとして経験がおありなので、公共道での実績が無い場合、かなり不利になっているという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>・工事成績評価というのは、どんな手続きで、誰がどのように行うものなのですか。</p>	<p>・企業の施工能力等と配置予定技術者の施工能力等の評価があり、特に得点の大きいのが同種工事の施工実績(施工経験と立場)と工事成績が配点の高いところで差がついています。</p> <p>・工事の成績の加算点の内訳があり、企業の同種工事の施工実績、工事成績、また、配置予定技術者の同種工事の施工経験・立場、工事成績、こういった施工実績による工事の成績が低いとか、配置予定技術者の施工能力が低い、そういったところで差がついています。</p> <p>・過去に施工した工事の得点の平均点をだしてあり、平均点が何点ならば工事成績何点というのが、入札公告等で決められており、それにしたがって得点をつけています。</p>
<p>「女川斜面对策工事」</p> <p>・参加者が2者で、1者は1年前に死亡事故に関連している会社で指名停止という事ですけど、入札調書に不参加となっていますが、これはどういうことになるのでしょうか。</p>	<p>・今回の入札期間と、指名停止の期間は重複しておりません。辞退した理由を落札決定後に確認をしたところ、技術者の都合がつかなかったということでした。</p>

別紙 委員からの意見・質問、それに対する回答等(第一部会第1回定例会議)

意見・質問	回答
<p>「網掛護岸災害復旧工事」</p> <p>・入札調書の摘要欄に無効(低入札の追加資料が未提出)と記載がありますが、低入札の追加資料というのは、具体的にどんな資料を求めて、それが提出されなかったのかをお聞きしたい。</p>	<p>・調査基準価格に満たない入札があった場合は、ヒアリングのための追加資料ということで、低入札の根拠となる積算の内訳等を提出していただいて、工事が品質良く完成できるのかという観点から確認させていただくことになります。追加資料の提出につきまして、提出しないという返事があり、今回無効としております。</p>
<p>「沼田地区災害復旧工事」</p> <p>・一般競争入札の時には参加者が1者ずつで、辞退となり、指名競争入札の場合だと6者が参加するというのは、指名競争入札の方が手を上げやすい要因があるのかをお聞きしたい。</p> <p>・指名業者数は、要綱か何かで決まっているのかをお聞きしたい。</p> <p>・コンサルタントについては、20者以上と資料に書いてありましたが、工事については、特に何社以上必要ということは無く、担当者の判断によるのでしょうか。</p>	<p>・あくまでも推測ですが、業者側の受注状況とか配置予定技術者の確保の関係、その時期によるものもあると思います。また、指名とすることで、指名された業者の受注意欲が高まるという事も考えられます。</p> <p>・競争性が確保できる数として判断して、33あれば競争性は、確保できると判断しております。</p> <p>・概ね、10者以上は確保することで、考えております。</p>
<p>(建設コンサルタント業務等)</p> <p>1 一般競争入札方式(総合評価落札方式)</p> <p>「平成30年度湯沢砂防事務所用地調査点検等技術業務」</p> <p>・特になし。</p>	
<p>簡易公募型プロポーザル方式</p> <p>「平成30年度上越三和道路及び塩害橋梁事業推進補助業務」</p> <p>・建設コンサルタント選定委員会に於いて、最も評価が高かった北陸地域づくり協会が特定されていますが、この建設コンサルタント選定委員会というのは、どういった方々で組織されているのでしょうか。</p>	<p>・当事務所の場合は、事務所長、副所長3名(事務1・技術2)、契約事務管理官、経理課長がメンバーになっております。</p>

意見・質問	回 答
<p>(役務の提供等及び物品の製造等)</p> <p>1 一般競争方式</p> <p>「平成30年度新潟美咲合同庁舎1号館清掃業務委託」</p> <p>・低入札価格調査を実施したということですが、役務の契約で比較的落札率が低いものがありますが、何か要因があるのでしょうか。</p> <p>・役務の低入札について、統計は取っているのでしょうか。工事と比較して、低入札でも問題になりにくいという判断なのでしょうか。</p> <p>・調査基準価格を下回った場合、調査が始まるわけですが、低入になって、なおかつ資料を提出されて取ったという例は工事でも、ありましたでしょうか。</p>	<p>・物品役務においては、積算資料等がない場合など、参考見積もりを徴取して、それを基に予定価格を作成するケースがありますが、実際の入札価格と開差がある場合、落札率が低くなる場合があります。</p> <p>・特に統計的なものは取っておりませんが、一定金額以上は低入調査を実施しています。しっかりと検査・確認をしていくことが、重要なことだと思っております。</p> <p>・件数は少ないですが、通常の工事でもそういうケースは、あります。</p>